



PROGRAMMING

ACM INTERNATIONAL COLLEGIATE PROGRAMMING CONTEST

CONTEST



Asia Regional Contest 2001, Japan, HAKODATE

URL <http://www.fun.ac.jp/icpc/>

ACM国際大学対抗プログラミングコンテスト

開催日時/場所

国内予選 : 2001年10月5日(金) インターネットを利用し、各所属大学において実施。
函館大会 : 2001年11月10日(土)、11日(日) 場所 : 公立はこだて未来大学

ACM国際大学対抗プログラミングコンテスト(ACM/ICPC)は、世界最大規模の計算機学会であるACMが大学生を対象に世界的規模で開催するプログラミングコンテストです。学生のプログラミング技術の向上を図るとともに、学生に国際交流の場を提供することを目的としています。世界各地で行われる地区予選を勝ち抜いたチームが決勝大会に進み優勝を争います。

今年度、アジア地区では、函館、ダッカ、台北、テヘラン、テジョン、上海、シンガポール、カーンプルの8箇所で地区予選が開催されます。

日本では、2000年のつくば大会につづき、2001年11月10日、11日にアジア地区予選函館大会を開催します。

また、函館大会に先立ちインターネットによる国内予選を10月5日に行い、函館大会に進出する上位30チームを選抜するとともに、優秀チームを他サイトで行われるアジア地区予選に派遣する予定です。さらに、函館大会優勝チームは、2002年3月22日から24日にハワイのホノルルで開催される世界大会に招待されます。世界の舞台であなたの力を試してみるチャンスです。奮ってご参加下さい。

運営組織

主催 : ACM/ICPC函館大会実行委員会、公立はこだて未来大学、ACM日本支部
後援 : 函館市、文部科学省、総務省、経済産業省(予定)、科学技術振興事業団、理化学研究所

協賛 : (社)情報処理学会、日本ソフトウェア科学会
日本アイ・ビー・エム(株)、翼システム(株)
(株)ビーコンインフォメーションテクノロジー
(株)ビーコンシステム(株)、(株)エスイーシー、NTTソフトウェア(株)、オムロン(株)
新日鉄ソリューションズ(株)、(株)ソニーコンピュータサイエンス研究所
(株)東芝、日本電気(株)、日本電信電話(株)、(株)日立製作所
富士ゼロックス情報システム(株)、富士通(株)、松下電器産業(株)
三菱電機(株)、(株)リコー、(株)アスキー、ポラード(株)

2001年アジア地区予選函館大会

問い合わせ : ACM日本支部 URL <http://www.fun.ac.jp/icpc/>
email office@acm-japan.org
phone 03-5466-1763

競技方法

: 複数のプログラミング問題が出題され、制限時間内に問題の正解プログラムをいくつ作れたかを競う。プログラムの出力結果の正確さと解答所要時間のみが採点対象となる。
: 原則としてコンテストでは設問、説明等に英語を使用する。
: 使用するプログラミング言語はC、C++、Java、Pascal。

国内予選

: Webで出題された5問の解答を3.5時間内に電子メールで送る。
: 各参加大学では、主催者より委任された教官1名が運営責任者として監督する。

函館大会

: 国内予選を勝ち抜いた30チームと、他のアジア諸国からの参加チームで競う。
: 出題された8問を5時間以内に解答し、その正解プログラム数を競う。
: 競技では、各チームに1台ずつ準備されたPCと言語処理系を使用する。

表彰

: 函館大会優勝チームは、2002年3月にハワイで開催される決勝大会に招待される。
: 2位以下のチームでも、ACMからの決勝進出チーム配分枠によっては、決勝進出の可能性がある。
: 国内予選の成績優秀チームは他のアジア地区予選へ派遣される。
: 国内予選通過チームには函館大会出場にかかる交通費・宿泊費の補助がある。

参加チーム資格

: 同一校の学部生3名または学部生2名+大学院生(修士号未取得者)1名。
: 高専は4年生以上。
: 選手の国籍不問。
: コーチ1名(教師あるいは大学院生)の登録が必要。

参加登録

: 国内参加登録締め切り : 2001年9月23日(日)
: 参加登録は必ずWebから申し込む。
: URL <http://www.fun.ac.jp/icpc/>

